

日頃の備え

家の中の安全対策

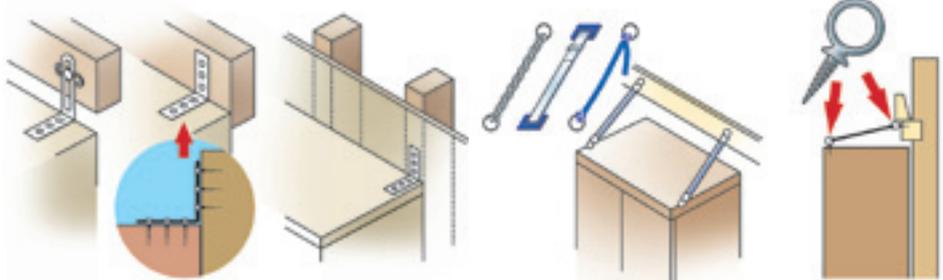
家具類の転倒・移動防止

タンスなどの家具などは縁の硬い部分に鎖やヒートン（吊り下げ金具）、L型金具などで転倒防止対策をしておきましょう。

L型金具による固定

鎖などによる固定

ヒートンと針金による固定

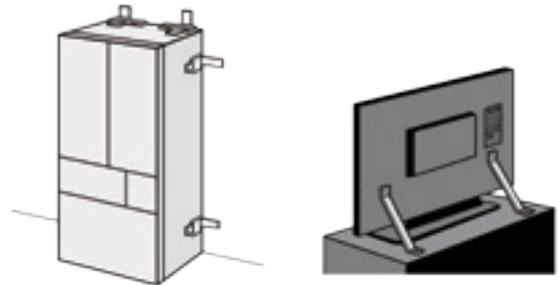


ポール式器具（つっぱり棒）固定

家具と天井の間にポール式器具（つっぱり棒）を入れて、固定します。家具の両端の奥に設置することが重要です（ただし、天井の材質が弱い場合、補助板を設置してください）。なお、家具の前下部にくさび状に挟み込む「家具転倒防止板」を併用すると、転倒防止効果がより高まります。

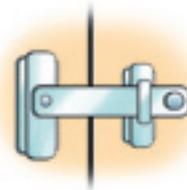
冷蔵庫などの家電の転倒・移動防止

ベルトでの固定、滑り止めシートを敷くなどの転倒防止対策をしましょう。



食器類や本の落下防止

観音開きの扉には、止め金具を取り付けましょう。
本棚はゴムバンドやひもをかけて、本が飛び出さないようにしておきましょう。



ガラスの飛散防止

ガラス飛散防止フィルムを全面に貼るか、養生テープ（幅5cm以上）を貼ります。

養生テープはサッシの部分まで貼りましょう（サッシの部分まで貼らないとガラスが大きな塊となって落ちてきます）。



区では防災用品をあっせん（割引価格で販売）しています。
区役所本庁舎7階区民防災課、または防災学習センターで、防災用品の展示をしています。